



平成30年5月2日

各 位

会 社 名 株式会社ビーイング
代表者名 代表取締役社長 末広 雅洋
(コード番号 4734 JASDAQ)
問合せ先 常務取締役経理部長 後藤 伸悟
電話番号 059-227-2932

特別損失の計上及び業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期の決算において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、当該特別損失及び最近の業績動向等を踏まえ、平成29年5月11日に公表いたしました通期業績予想及び配当予想につきましても、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社の関連会社である Progressive Labs Ltd.（本社：イスラエル国）の株式について、株式の実質価値が著しく低下したため、「金融商品に関する会計基準」に基づき減損処理を行い、減損損失 91,268 千円を計上いたします。

2. 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,100	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	5,077	319	326	102	13 07
増減額 (B-A)	△ 23	—	—	—	—
増減率(%)	△ 0.4	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (平成29年3月期)	4,936	272	281	164	20 88

修正の理由

当社の商品開発にあたっては、社内リソースに限らずグループ外への外注も活用していく方針を取っております。開発外注の活用度合いによって利益額に大きな影響があるため、連結業績予想は「売上高」のみ開示しておりましたが、1. の特別損失も踏まえた通期の利益見通しが立ったため、他の項目について開示するものです。なお、売上高は当初予想からの大きな乖離はありません。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成29年 5月11日発表)	円 銭 —				
今回修正予想	—	—	—	10 00	10 00
当期実績	—	0 00	—		
前期実績 (平成29年 3月期)	—	0 00	—	12 00	12 00

修正の理由

当社は、業績に応じた配当を行う「業績連動」型の配当方針を採用しており、2. の通期連結業績予想の数値が判明するまでは配当予想が公表できなかったため、通期連結業績予想と同時に配当予想をお知らせいたします。

以上